

荒波を乗り越えて

4年後に逢えるといいな

サケ稚魚放流式

3月12日、今年もサケ稚魚放流式を行いました。放流申込をした小・中・高校を始め地元ロータリークラブなどが、大事に育てた稚魚を含む約7万尾を放流し、サケの稚魚は、子供たちの元気な声援に送られ栗山川を旅立ちました。

栗山川漁業協同組合によると、今年魚道でとれたサケは635尾で、遡上のピーク時に大雨に見舞われたことから、実際にはもっと多くのサケが栗山川を遡上しているとのこと。



▲大きくなって帰ってきてね！

親子のふれあい

幼児家庭教育学級

合同閉級式



3月10日、町民会館大ホールで幼児家庭教育学級合同閉級式が開催されました。当日は、幼児と保護者82人が参加し、ボランティアサークル「おはなしやさん」による人形劇『ホンザときつね』の上演や大型紙しばいの読み聞かせに、親子でふれあい楽しいひとときを過ごしました。

熊野神社で神楽奉納

3月11日、宮内熊野神社で五穀豊穡、産業の発展を祈願し、町指定無形文化財の熊野神社神楽が奉納されました。

この神楽は、太々神楽と呼ばれ江戸時代の後期のものと言われています。「天狗」「細女命」「三宝荒神」などの12の舞が宮内神楽保存会のみなさんにより演じられ、春季大祭に毎年奉納されています。



福祉活動のためにとご寄付いただきました

町サンライズチャリティーカラオケ発表会から福祉のためにと、34,318円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

町内産コシヒカリをご寄付いただきました

町農業振興会営農集団部会から学校給食センターへ、町内産コシヒカリ 4.5俵（1日使用量相当分）が、米の消費拡大と部会活動の理解を図ることを目的に寄付されました。ありがとうございました。